

備前市事務事業評価表

(平成17年度事業)

事務事業名	労働団体支援事業	コード	04-02-05-04	担当課係	商工観光課労政係
事業実施期間	S46~		担当者	難波巧	
総合計画 事業(政策)体系	大項目	もてなしの心とたくましさのあるまちづくり			
	中項目	起業と創造が支えるまちづくり			
	小項目	勤労者福祉			
	施策	福利厚生の充実			

事業について	
目的	労働問題理解のための活動団体やしている団体や、労働組合関係団体を支援することにより、勤労者の福祉向上を図る。
対象 (誰のために)	市内勤労者及び労働組合関係団体
内容	労働問題理解のための活動団体やしている団体や、労働組合関係団体に対し、負担金、補助金の交付を行う。

事業の結果						
実施項目						
17年度						
	回数など (単位)		回数など (単位)		回数など (単位)	
補助団体数	6 団体					
研修会等参加者数	746 人					
労組活動参加者数	822 人					
事業費 (単位:千円)						
事業費	事業費	財源	事業費	財源	事業費	財源
	1,574 人件費 468 合計 2,042	国庫補助金等 受益者負担 市債 一般財源等 2,042	1,574 人件費 合計 0	国庫補助金等 受益者負担 市債 一般財源等 0	1,574 人件費 合計 0	国庫補助金等 受益者負担 市債 一般財源等 0
必要人員	0.06 人					
結果指標①	結果指標名	研修会等参加者数				
	結果指標量	746				
	単位	人				
	対前年比	—				
結果指標②	事業費	2,042,000 円		円		
	単位当たりコスト①	2,737 円		円		
	結果指標名	労組活動参加者数				
	結果指標量	822				
単位	人					
対前年比	—					
事業費	2,042,000 円		円			
単位当たりコスト②	2,484 円		円			

事業の成果			
成果指標名	事業活動参加者数	式又は説明	研修会等・労組活動への参加者数
17年度			
成果指標量	1,568		
対前年比	—	0.00%	
到達目標値	1,600(人)	到達目標年度	毎年度

事務事業の評価		
目的・対象・内容の妥当性評価	目的の妥当性	<input type="checkbox"/> 関係法令等で目的が定められており妥当である <input type="checkbox"/> 事業開始当初の目的は、ほぼ達成されている <input type="checkbox"/> 事業開始当初の目的から変化しつつある <input checked="" type="checkbox"/> 現在の市を取り巻く環境からも目的は妥当である <input type="checkbox"/> 関係法令等:
	対象の妥当性	<input type="checkbox"/> 受益者の拡大を検討する余地がある <input type="checkbox"/> 受益者の縮小を検討する余地がある <input checked="" type="checkbox"/> 現在の対象者は妥当である
	市民ニーズの妥当性	<input type="checkbox"/> 市民、団体などから要望・要請のある事業である <input type="checkbox"/> 市民に概ね好評な事業である <input checked="" type="checkbox"/> 公共秩序の維持、行政の適正運営に必要な事業である
	市の関与の妥当性	<input type="checkbox"/> 国・県又は関係法令で定められている事業である <input type="checkbox"/> 民間に類似サービスがある <input checked="" type="checkbox"/> 本市が関与すべき事業である <input type="checkbox"/> 事業を取り止めた場合の影響は大である
効率性の評価	コストの効率化	<input type="checkbox"/> 単位当たりコストは増加傾向にある <input checked="" type="checkbox"/> コスト削減の努力をしている <input type="checkbox"/> できる限り民間活力を利用している <input type="checkbox"/> 受益者負担額は適正である
	手段の最適化	<input checked="" type="checkbox"/> 最適な手段を求めて職場内で確認・見直しを行っている <input type="checkbox"/> 他に有効な代替手段が見当たらない <input type="checkbox"/> 事業は他部署と密接な連絡調整を行っている
	職場の効率化	<input type="checkbox"/> 事業に関して事務改善等作業効率の向上に努めている <input type="checkbox"/> 事業に関するOJT(職場研修)は行われている <input checked="" type="checkbox"/> 事業の進行管理を定期的に行っている <input type="checkbox"/> 事業実施について職員の見解・要望が反映されやすい
有効性の評価	目的達成度	<input type="checkbox"/> 成果指標の目標値は目標年度に達成できそうである <input type="checkbox"/> 成果指標は前年度より向上している
	成果向上の可能性	<input type="checkbox"/> 成果は向上しており今後も向上する見込みである <input type="checkbox"/> 今後、成果指標は向上する余地がある
市民参画度	<input type="checkbox"/> 事業について積極的に情報提供している <input type="checkbox"/> 事業実施等で積極的に市民意見を反映している <input type="checkbox"/> 事業にはNPO、ボランティア団体等が参画している <input type="checkbox"/> 事業のプラン作りから市民参加を得る手段をとっている	

総合評価		
コメント	団体の活動により、市の労働行政としての環境整備につながっている。今後とも継続的に、かつ効率的に支援していく必要がある。	評価区分 <A~E> C
今後の方向性		
<input type="checkbox"/> さらに重点化する(行政資源を集中的に投入する) <input type="checkbox"/> 事業の縮小を検討する <input type="checkbox"/> 現状のまま継続する <input type="checkbox"/> 休止・廃止を検討する <input checked="" type="checkbox"/> 見直しのうえで継続する <input type="checkbox"/> 完了・統合		
翌年度	結果指標量①	750(人)
目標値	結果指標量②	850(人)
	結果指標量	1,600(人)

改善事項			
評価の視点	改善内容	改善時期	改善により期待される効果
効率性	補助金、負担金の見直し	随時	経費節減

事業の目的、対象、内容を考えながら目的の妥当性の評価を行って下さい。

事業費や単位当たりコストに留意しながら効率性の評価を行って下さい。

事業の目的やその数値目標である成果指標に留意しながら有効性の評価を行って下さい。

課題認識

一般雇用や高齢者雇用、障害者雇用、女性雇用などの環境整備は重要で、その事業を実施する団体に対し財政支援を行うことは妥当である。

支援先団体の財政状況等を把握し、効率のよい補助であることを確認しているが、さらにコスト削減を推し進めていく。

継続的に支援していくことが必要である。